au

ご利用の前に必ずお読みください

XPERIA XZs SOV35

ご利用にあたっての注意事項

- 本書では、「Xperia™ XZs」を「本製品」または「本体」と表記します。
- 本書では、「取扱説明書」で「利用にあたっての注意事項」（本書）「設定ガイド」「取扱説明書（詳細版）」を総称して「取扱説明書」と表記します。
- 本書では、「au Nano IC Card 04」の名称を「au ICカード」と表記しています。
- 本書では、「microSD™メモリカード（市販品）」「microSDHC™メモリカード（市販品）」「microSDXC™メモリカード（市販品）」の名称を「microSDメモリカード」もしくは「microSD」と省略しています。
- 本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。なお、本文中には、TM、®マークを省略している場合があります。

1308689119
2017年4月（第1版） 1308-6891.1

❶

本製品のご利用について

- 本製品をご利用になる前に、「安全上のご注意」をお読みのうえ、正しくご使用ください。
- 故障とお考えになる前に、「トラブル診断」を行ってください。「トラブル診断」を利用するには、ホーム画面で［設定］▶［お客さまサポート］▶［故障受付］▶［トラブル診断］と操作します。
  また、次のauホームページのMy au「トラブル診断」で症状をご確認ください。
  https://www.au.com/trouble-check/
- サービスエリア内でも電波の届かない場所（トンネル・地下など）では通信できません。また、電波状態の悪い場所では通信できないこともあります。なお、通信中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通信が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品は電波を使用しているため、第三者に通信を傍受される可能性がないとは言えませんので、ご留意ください。（ただし、LTE／WiMAX 2+／GSM／UMTS方式は通信上の高い秘話・秘匿機能を備えております。）
- 日本国内の緊急通報受理機関に接続する場合は、auのVoLTE（LTEネットワーク）を利用します。3G（回線交換ネットワーク）を利用しての接続はできません。
- 本製品はau世界サービス対応の携帯電話ですが、「取扱説明書」で説明しております各ネットワークサービスは、地域やサービス内容によって異なります。
- 本製品は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受ける場合があり、その際にはお使いの本製品を一時的に検査のために提供いただく場合がございます。
- 「携帯電話の保守」と「稼動状況の把握」のために、お客様が利用されている携帯電話のIMEI情報を自動的にKDDI（株）に送信いたします。

❷

- 海外でご利用になる場合は、その国／地域の法規制などの条件をあらかじめご確認ください。
- 地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる附随的な損害（記録内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は一切責任を負いません。
- 「取扱説明書」の記載内容を守らないことにより、生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の故障・修理・その他取り扱いによって、撮影した画像データやダウンロードされたデータなどが変化または消失することがありますが、これらのデータの修復により生じた損害・逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。
- 大切なデータはパソコンのハードディスクなどに保存しておくことをおすすめします。万一、登録された情報内容が変化・消失してしまうことがあっても、故障や障害の原因にかわからず当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品に登録された連絡先のデータやアルバムなどの内容は、事故や故障・修理・その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は必ず控えをお取りください。万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。

❸

- 本製品に保存されたコンテンツデータ（有料・無料を問わない）などは、故障修理などによる交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
- 本製品はディスプレイに液晶を使用しております。低温時は表示応答速度が遅くなることがありますが、液晶の性質によるもので故障ではありません。常温になれば正常に戻ります。
- 本製品で使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット（点）や常時点灯するドット（点）が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 撮影などした静止画や動画のデータ、音楽データは、メール添付の利用などにより個別にパソコンに控えを取っておくことをおすすめします。ただし、著作権保護が設定されているデータなど、上記の手段でも控えが取れないものもありますので、あらかじめご了承ください。
- 通常のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、不要となった本製品（オプション品含む）の回収にご協力ください。auショップなどで本製品の回収を行っております。

※ 本書で表す「当社」とは、以下の企業を指します。
発売元：KDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）
製造元：ソニーモバイルコミュニケーションズ株式会社

■ お知らせ
- 「取扱説明書」の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
- 「取扱説明書」の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
- 「取扱説明書」の内容についても万全を期しておりますが、万一、ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。

❹

安全上のご注意（必ずお守りください）

■ ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。
■ ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
■ 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

⚠危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷※1を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
⚠警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷※1を負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷※2を負う可能性が想定される場合および物的損害※3の発生が想定される」内容です。

※1 重傷：失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期の通院を要するものを指します。
※2 軽傷：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。
※3 物的損害：家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害を指します。

■ 禁止・強制の絵表示の説明

禁止	禁止（してはいけないこと）を示す記号です。	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。	
分解禁止	分解してはいけないことを示す記号です。	指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示す記号です。	
水濡禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。	プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。	

❺

■ 本体、内蔵電池、充電用機器、au ICカード、ソニーモバイルTVアンテナケーブル02、周辺機器共通

⚠危険 必ず下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

- 高温になる場所や熱のこもりやすい場所（火のそば、暖房器具のそば、こたつや布団の中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で使用、保管、放置しないでください。
  火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- 電子レンジ、IH調理器などの加熱調理器、圧力釜などの高圧容器に入れたり、近くに置いたりしないでください。
  火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- 砂や土、泥をかけたり、直に置いたりしないでください。また、砂などが付着した手で触れないでください。
  火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
  防水／防塵性能については、「防水／防塵性能に関するご注意」（▶P.24）をご参照ください。
- 水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）で濡れた状態では、充電しないでください。
  火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
  防水性能については、「防水／防塵性能に関するご注意」（▶P.24）をご参照ください。
- 分解、改造をしないでください。
  火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- 水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）で濡らさないでください。
  火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
  防水性能については、「防水／防塵性能に関するご注意」（▶P.24）をご参照ください。
- 充電端子や外部接続端子に水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）を入れないでください。
  火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
  防水性能については、「防水／防塵性能に関するご注意」（▶P.24）をご参照ください。

❻

- オプション品は、auが指定したものを使用してください。
  火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

⚠警告 必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

- 落下させる、踏みつける、投げつけるなど強い力や衝撃、振動を与えないでください。
  火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- 充電端子や外部接続端子に導電性異物（金属片、鉛筆の芯など）を接触させたり、ほこりや内部に入ったりしないようにしてください。
  火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- 使用中や充電中に、布団などでおおったり、包んだりしないでください。
  火災、やけどなどの原因となります。
- 所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。
  過充電などにより、火災、やけど、けがなどの原因となります。
- ガソリンスタンドなど引火性ガスが発生する可能性のある場所や粉塵が発生する場所に立ち入る場合は必ず事前に本製品の電源を切り、充電をしている場合は中止してください。
  引火性ガスなどが発生する場所で使用すると、爆発や火災などの原因となります。
  ガソリンスタンド構内などでおサイフケータイをご使用になる際は必ず事前に電源を切った状態で使用してください。（NFC／おサイフケータイ ロックを設定されている場合にはロックを解除したうえで電源をお切りください。）
- 使用中、充電中、保管中に、異臭、異音、発煙、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は次の作業を行ってください。
  - 電源プラグをコンセントやシガーライターソケットから抜く。
  - 本製品の電源を切る。
  上記の作業を行わないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

❼

- 破損したまま使用しないでください。
  火災、やけど、けがなどの原因となります。
- ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。バイブレータ設定中は特にご注意ください。
  落下して、けがなどの原因となります。
- 湿気やほこりの多い場所や高温になる場所での使用、保管はしないでください。
  火災、やけど、感電などの原因となります。
  防水／防塵性能については、「防水／防塵性能に関するご注意」（▶P.24）をご参照ください。
- 子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教え、誤った使いかたをさせないでください。
  けがなどの原因となります。
- 乳幼児の手の届く場所に置かないでください。
  誤って飲み込んだり、けが、感電などの原因となります。
- 本製品を長時間連続使用される場合や充電中は温度が高くなることがありますのでご注意ください。また、眠ってしまうなどして、意図せず長時間触れることがないようご注意ください。
  アプリ、通話、データ通信、テレビや動画視聴など、長時間の使用や充電中は、本製品や充電用機器（別売）の温度が高くなることがあります。温度の高い部分に直接長時間触れるとお客様の体質や体調によっては肌のあかみやかゆみ、かぶれ、低温やけどなどの原因となります。

■ 本体について

⚠危険 必ず下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

- 火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。
  内蔵電池の発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

❽

- 釘（鋭利なもの）を刺したり、ハンマー（硬いもの）で叩いたり、踏みつけたりするなど過度な力を加えないでください。
  内蔵電池の発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。
- 内蔵電池内部の物質などが目の中に入ったときは、こすらず、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。
  内蔵電池内部の物質などの影響により、失明や体調不良などの原因となります。
- ディスプレイ内部の物質などが目や口の中に入ったときは、こすらず、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。
  ディスプレイ内部の物質などの影響により、失明や体調不良などの原因となります。

⚠警告 必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

- ライトの発光部を人の目に近づけて点灯、発光させないでください。特に、乳幼児に対しては十分に距離を離してください。
  視力障害などの原因となります。また、目がくらんだり驚いたりしてけがなどの事故の原因となります。
- 自動車などの運転者に向けてライトを点灯、発光しないでください。
  運転の妨げとなり、事故などの原因となります。
- 点滅を繰り返す画面を長時間見ないでください。
  けいれんや意識喪失などの原因となります。
- 本製品内のmicroSDメモリカード／au ICカード挿入口に水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）や金属片、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。
  また、microSDメモリカードやau ICカードの挿入場所や向きを間違えないでください。
  火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- カメラのレンズに直射日光などを長時間当てないでください。
  レンズの集光作用により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

❾

- 航空機へのご搭乗にあたり、本製品の電源を切るか、機内モードに設定してください。
  航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。
  航空機の電子機器に悪影響を及ぼす原因となります。
  なお、航空機内での使用において禁止行為をした場合、法令により罰せられることがあります。
- 病院での使用については、各医療機関の指示に従ってください。
  使用を禁止されている場所では、本製品の電源を切ってください。
  電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因となります。
- ハンズフリーに設定して通話するときや、着信音が鳴っているとき、待ち受け中などは、必ず本製品を耳から離してください。
  また、イヤホンマイクなどを本製品に装着し、ゲームや動画・音楽再生などをする場合は、適度なボリュームに調節してください。
  音量が大きすぎたり、長時間連続して使用したりすると難聴などの原因となります。
  また、周囲の音が聞こえにくいと、事故の原因となります。
- 心臓の弱い方は、着信バイブレーター（振動）や着信音量の設定に注意してください。
  心臓に悪影響を及ぼす原因となります。
- 医用電気機器などを装着している場合は、医用電気機器メーカーもしくは販売業者に、電波による影響について確認のうえご使用ください。
  医用電気機器などに悪影響を及ぼす原因となります。
- 高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本製品の電源を切ってください。
  電子機器が誤動作するなどの悪影響を及ぼす原因となります。
  ※ ご注意いただきたい電子機器の例
  補聴器、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器、その他の自動制御機器など。植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器を使用されている方は、各医用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。

❿

- ディスプレイ部やカメラのレンズを破損した際には、割れたガラスや露出した本製品の内部にご注意ください。
  破損部や露出部に触れると、やけど、けが、感電などの原因となります。
- 内蔵電池が漏液したり、異臭がしたりするときは、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。
  漏液した液体に引火し、発火、破裂などの原因となります。
- ペットなどが本製品に噛みつかないようご注意ください。
  内蔵電池の発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

⚠注意 必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

- モーションセンサーのご利用にあたっては、必ず周囲の安全を確認し、本製品をしっかりと握り、必要以上に振り回さないでください。
  けがなどの事故の原因となります。
- ディスプレイを破損し、内部の物質などが漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。
  失明や皮膚への傷害などを起こす原因となります。
  内部の物質などが目や口に入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。
  また、目や口に入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。
- 一般のゴミと一緒に捨てないでください。
  発火による火災、やけど、けがなどの原因となります。また、環境破壊の原因となります。不要となった本製品は、auショップなど窓口にお持ちいただくか、回収を行っている市区町村の指示に従ってください。
- 内蔵電池内部の物質などが漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。
  失明や皮膚への傷害などを起こす原因となります。
  内部の物質などが目や口に入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。
  また、目や口に入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。

⓫

- 自動車内で使用する場合、自動車メーカーもしくは販売業者に、電波による影響について確認のうえご使用ください。
  車種によっては、まれに車載電子機器に悪影響を及ぼす原因となりますので、その場合は直ちに使用を中止してください。
- 本製品の使用により、皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。
  各箇所の材質については、「材質一覧」（▶P.16）をご参照ください。
- 本製品の受話口／スピーカー部、スピーカー部に磁気を発する部品を使用しているため、金属片（カッターの刃やホチキスの針など）が付着していないことを確認してください。
  付着物により、けがなどの原因となります。
- ディスプレイを見る際は、十分明るい場所で、ある程度の距離をとってください。
  暗い場所や近くで見ると視力低下などの原因となります。

■ ソニーモバイルTVアンテナケーブル02について

⚠注意 必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

- ソニーモバイルTVアンテナケーブル02の使用により、皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。
  各箇所の材質については、「材質一覧」（▶P.16）をご参照ください。

⓬

■ 充電用機器について

⚠警告 必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

- 指定の充電用機器（別売）のケーブルが傷んだら使用しないでください。
  火災、やけど、感電などの原因となります。
- 指定の充電用機器（別売）は、風呂場などの湿気の多い場所では使用しないでください。
  火災、やけど、感電などの原因となります。
- 共通DCアダプタ03（別売）はマイナスアース車専用です。プラスアース車には使用しないでください。
  火災、やけど、感電などの原因となります。
- 雷が鳴り出したら、指定の充電用機器（別売）には触れないでください。
  感電などの原因となります。
- コンセントやシガーライターソケットにつないだ状態で充電端子をショートさせないでください。また、充電端子に手や指など、身体の一部を触れさせないでください。
  火災、やけど、感電などの原因となります。
- 指定の充電用機器（別売）のケーブルの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。
  火災、やけど、感電などの原因となります。
- コンセントに指定の充電用機器（別売）を抜き差しするときは、金属類を接触させないでください。
  火災、やけど、感電などの原因となります。
- 指定の充電用機器（別売）に海外旅行用の変圧器（トラベルコンバーター）を使用しないでください。
  発火、発熱、感電などの原因となります。
- 本製品に指定の充電用機器（別売）を接続した状態で、接続部に無理な力を加えないでください。
  火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

⓭

- 本製品または充電用機器（別売）が濡れている状態では、USB Type-C™プラグを絶対に接続しないでください。
  本製品は防水機能を有しておりますが、濡れた状態でUSB Type-Cプラグを挿入すると、本製品やUSB Type-Cプラグに付着した水分や異物などにより、感電や回路のショート、腐食による異常発熱・焼損・火災・やけど・故障の原因となります。
- 濡れた手で指定の充電用機器（別売）のケーブルや充電端子、電源プラグに触れないでください。
  火災、やけど、感電などの原因となります。
- 指定の電源、電圧で使用してください。
  また、海外で充電する場合は、海外で使用可能なACアダプタ（別売）で充電してください。
  誤った電源、電圧で使用すると火災、やけど、感電などの原因となります。
  ACアダプタ（別売）：AC100V（家庭用交流コンセントのみに接続すること）
  海外で使用可能なACアダプタ（別売）：AC100V～240V（家庭用交流コンセントのみに接続すること）
  DCアダプタ（別売）：DC12V・24V（マイナスアース車専用）
- 共通DCアダプタ03（別売）のヒューズを交換する場合は、必ず指定のヒューズを使用してください。
  指定以外のヒューズを使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。指定のヒューズに関しては、個別の取扱説明書でご確認ください。
- 電源プラグについたほこりは、拭き取ってください。
  ほこりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。
- 指定の充電用機器（別売）の電源プラグをコンセントやシガーライターソケットに差し込むときは、確実に差し込んでください。
  確実に差し込まないと、火災、やけど、感電などの原因となります。
- 電源プラグをコンセントやシガーライターソケットから抜く場合は、指定の充電用機器（別売）のケーブルを引っ張るなど無理な力を加えず、アダプタ本体を持って抜いてください。
  指定の充電用機器（別売）のケーブルを引っ張るとケーブルが傷つき、火災、やけど、感電などの原因となります。

⓮

- 本製品に充電用機器（別売）を抜き差しする場合は、ケーブルを引っ張るなど無理な力を加えず、接続する端子に対してまっすぐ抜き差ししてください。
  正しく抜き差ししないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- 充電端子が曲がるなど変形した場合は、直ちに使用をやめてください。また、変形を元に戻しての使用もやめてください。
  充電端子のショートにより、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- 使用しない場合は、指定の充電用機器（別売）の電源プラグをコンセントやシガーライターソケットから抜いてください。
  電源プラグを差したまま放置すると、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- 水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）が入った場合は、直ちにコンセントやシガーライターソケットから電源プラグを抜いてください。
  火災、やけど、感電などの原因となります。
- お手入れの際は、電源プラグをコンセントやシガーライターソケットから抜いて行ってください。
  抜かずに行うと、火災、やけど、感電などの原因となります。

⚠注意 必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

- コンセントやシガーライターソケットにつないだ状態で充電用機器（別売）に長時間触れないでください。
  やけどなどの原因となります。

⓯

■ au ICカードについて

⚠注意 必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

- au ICカードを取り扱う際は指などの体の一部を傷つけないよう、切断面にご注意ください。
  けがなどの原因となります。

■ 医療機器近くおよび医療機関内でのご使用について

⚠警告 必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

- 植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着されている場合は、装着部から本製品を15cm以上離して携行および使用してください。
  電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。
- 自宅療養などにより医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。
  電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。
- 身動きが自由に取れないなど、周囲の方と15cm未満に近づくおそれがある場合には、事前に本製品を電波の出ない状態に切り替えてください（機内モードまたは電源オフなど）。
  付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着している方がいる可能性があります。電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。
- 医療機関内における本製品の使用については、各医療機関の指示に従ってください。
  医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

■ ソニーモバイルTVアンテナケーブル02

使用箇所	使用材料	表面処理
ヘッドセット接続端子（天面）、接続プラグ（天面）	ポリプロピレン樹脂	—
ヘッドセット接続端子（ボディー）、接続プラグ（ボディー）、ケーブル	エラストマー樹脂	—
接続プラグ（金属部）	黄銅	金メッキ処理

⓰

材質一覧

■ 本体

使用箇所	使用材料	表面処理
外装ケース（フレーム）	ナイロン樹脂（ガラス繊維入り）	塗装処理
外装ケース（ヘッドセット接続端子）	ナイロン樹脂（ガラス繊維入り）	—
外装ケース（裏面）、音量キー、カメラキー	アルミニウム合金	アルマイト処理
外装ケース（裏面下部、microSDメモリカード／au ICカード挿入口のカバー）	ポリカーボネート樹脂	塗装処理
外装パネル（上面部、下面部）	PET樹脂	UVモールド処理
透明板（ディスプレイ、カメラレンズ）	強化ガラス	AFP処理
透明板（フラッシュ／フォトライト、レーザー AFセンサー、RGBC-IRセンサー）	ポリカーボネート樹脂＋アクリル樹脂複合材	ハードコート処理
電源キー	IC＋エポキシ樹脂	塗装処理＋印刷
受話口／スピーカー（上部）パネル、スピーカー（下部）パネル	PET樹脂	塗装処理
カメラリング（裏面）	ステンレス鋼	PVD処理
公マークシール	PET樹脂	—
microSDメモリカード／au ICカード挿入口のカバーの防水ラバー	シリコンゴム	—
microSDメモリカード／au ICカードのトレイ	ポリアセタール樹脂	—

⓱

取り扱い上のご注意

製品の故障を防ぐ、性能を十分に発揮できるようにお守りいただきたい事項です。よくお読みになって、正しくご使用ください。

■ 本体、内蔵電池、充電用機器、au ICカード、ソニーモバイルTVアンテナケーブル02、周辺機器共通

- 本製品に無理なガがかからないように使用してください。多くのものが詰まった荷物の中に入れたり、中で重いものの下になったりしないよう、ご注意ください。衣類のポケットに入れて座ったりするとディスプレイ、内部基板などの破損、故障の原因となります。
  また、外部機器を外部接続端子に差した状態の場合、コネクタ破損、故障の原因となります。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- 本製品の防水性能（IPX5、IPX8相当）を発揮するために、microSDメモリカード／au ICカード挿入口のカバーをしっかりと取り付けた状態で、ご使用ください。
  ただし、すべてのご使用状況について保証するものではありません。本製品内部に水を浸入させたり、充電用機器（別売）、オプション品に水をかけたりしないでください。雨の中や水滴がついたままでmicroSDメモリカード／au ICカード挿入口のカバーの開閉は行わないでください。水が浸入して内部が腐食する原因となります。
  調査の結果、これらの水濡れによる故障と判明した場合、保証対象外となります。
- 破損や変形など、外観上に異常がみられた場合は、防水／防塵性能が維持できない場合があります。その場合は、故障紛失サポートセンターまでお問い合わせください。
- 極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。
  （周囲温度5℃～35℃、湿度35%～85%の範囲内でご使用ください。）
  - 充電用機器
  - 周辺機器
- 極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。
  （周囲温度5℃～35℃、湿度35%～85%の範囲内でご使用ください。ただし、周囲温度36℃～40℃、湿度86%～90%であれば一時的な使用は可能です。）
  - Xperia™ XZs本体
  - au ICカード（Xperia™ XZs本体装着状態）

⓲

- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。故障の原因となります。
- 外部接続端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。また、このとき強い力を加えて外部接続端子を変形させないでください。
- お手入れは乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。乾いた布などで強く擦ると、ディスプレイに傷がつく場合があります。ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになることがあります。また、アルコール、シンナー、ベンジン、洗剤、ガラスクリーナーなどで拭くと、外装の印刷が消えたり、故障の原因となります。
- 一般電話・テレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- 通話中やテレビ視聴中または充電中など、ご使用状況によっては本体が温かくなることがありますが、異常ではありません。
- 腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障の原因となります。
- 屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電のおそれがあります。
- 必ず指定の周辺機器をご使用ください。指定の周辺機器以外を使用した場合、故障の原因となります。
- 電子レンジなどの加熱調理器や高圧容器に入れないでください。故障の原因となります。
- お客様による分解や改造、修理をしないでください。故障の原因となります。また、本製品の改造は電波法および電気通信事業法違反になります。
- 外部接続端子をショートさせないため、指などの身体の一部や導電性異物（金属片・鉛筆の芯など）が触れたり、それらの異物が内部に入らないようにしてください。故障の原因となります。
- 充電中に濡れた場合には直ちに指定の充電用機器（別売）の電源プラグを抜いてください。
- 自動車・原動機付自転車・自転車運転中や歩きながらの使用はしないでください。自動車・原動機付自転車運転中の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の携帯電話の使用も法律などで罰せられる場合があります。

⓳

- かばんの中や布団などでおおわれた状態での使用や充電は故障の原因となります。
- 充電用機器（別売）や外部機器などをお使いになるときは、接続する端子に対してコネクタをまっすぐに抜き差ししてください。正しい方向で抜き差ししないと、故障の原因となります。
- カメラのレンズに直射日光などを長時間当てないようにしてください。故障の原因となります。
- 直射日光の当たる場所（自動車内など）や高温になる場所、極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所で使用、保管、放置しないでください。故障の原因となる場合があります。
- ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。充電中やバイブレータ設定中は特にご注意ください。落下して、故障などの原因となります。
- 本製品を充電する際は、たこ足配線などでコンセントや配線器具の定格を超えないようにしてください。
- ポケットやかばんなどに収納するときは、ディスプレイが金属などの硬い部材に当たらないようにしてください。傷の発生や破損の原因となります。
- 寒い場所から急に暖かい場所に移動させた場合や、湿度の高い場所、エアコンの吹き出し口の近くなど温度が急激に変化するような場所で使用された場合、本製品内部に水滴がつくことがあります（結露といいます）。このような条件下でのご使用は湿気による腐食や故障の原因となりますのでご注意ください。
- microSDメモリカードのデータ書き込みや読み出し中に、振動や衝撃を与えたり、電源を切ったりしないでください。データの消失・故障の原因となります。
- 近接／照度センサーを指でふさいだり、近接／照度センサーの上にシールなどを貼ると、周囲の明暗に近接／照度センサーが反応できずに、正しく動作しない場合がありますのでご注意ください。
- 近接／照度センサーの上にシールなどを貼ると、センサーが誤動作し着信中や通話中にディスプレイの表示が常に消え、操作が行えなくなることがありますのでご注意ください。
- 通常はmicroSDメモリカード／au ICカード挿入口のカバーを閉めた状態で使用してください。カバーを閉めずに使用すると、ほこり・水などが入り故障の原因となります。

⓴

- 改造された本製品は絶対に使用しないでください。改造された機器を使用した場合は電波法および電気通信事業法に抵触します。
  本製品は電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明など、および電気通信事業法に基づく端末機器の技術基準適合認定などを受けており、その証として、「技適マーク」が本製品本体内で確認できるようになっております。
  確認方法：ホーム画面で［設定］→［端末情報］→［認証］
  本製品の内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法および電気通信事業法に抵触しますので、絶対に使用されないようにお願いいたします。
- 磁気カードやスピーカー、ラジオなど磁力を有する機器を本製品に近づけると故障の原因となる場合がありますのでご注意ください。
  強い磁気を近づけると誤動作の原因となります。
- キャッシュカード・クレジットカード・プリペイドカードなどの磁気カードを近づけたりしないでください。記録内容が消失する場合があります。
- ポケットやかばんなどに収納するときは、ディスプレイが金属などの硬い部材に当たらないようにしてください。傷の発生や破損の原因となります。
- 寒い場所から急に暖かい場所に移動させた場合や、湿度の高い場所、エアコンの吹き出し口の近くなど温度が急激に変化するような場所で使用された場合、本製品内部に水滴がつくことがあります（結露といいます）。このような条件下でのご使用は湿気による腐食や故障の原因となりますのでご注意ください。
- microSDメモリカードのデータ書き込みや読み出し中に、振動や衝撃を与えたり、電源を切ったりしないでください。データの消失・故障の原因となります。
- 近接／照度センサーを指でふさいだり、近接／照度センサーの上にシールなどを貼ると、周囲の明暗に近接／照度センサーが反応できずに、正しく動作しない場合がありますのでご注意ください。
- 近接／照度センサーの上にシールなどを貼ると、センサーが誤動作し着信中や通話中にディスプレイの表示が常に消え、操作が行えなくなることがありますのでご注意ください。
- 通常はmicroSDメモリカード／au ICカード挿入口のカバーを閉めた状態で使用してください。カバーを閉めずに使用すると、ほこり・水などが入り故障の原因となります。

㉑

● ヘッドセット接続端子、USB Type-C接続端子、microSDメモリカード／au ICカード挿入口に液体、金属体などの異物を入れないでください。故障の原因となります。

● 落下させる、投げつける、踏みつけるなどの強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。

● 砂浜などの上に直に置かないでください。受話口／スピーカー、送話口（マイク）、スピーカー、セカンドマイクなどに砂などが入り音が小さくなったり、本製品本体内に砂などが混入すると故障の原因となります。

■ ディスプレイ（タッチパネル）について

● ディスプレイにシールやシート類（市販の保護フィルムや覗き見防止シートなど）を貼ると、タッチパネルが正しく動作しない原因となる場合があります。

● ポケットやかばんなどに入れて持ち運ぶ際は、タッチパネルに金属などの伝導性物質が近づくと、タッチパネルが誤動作する場合がありますのでご注意ください。

● タッチパネルは指で軽く触れるように設計されています。指で強く押したり、先のとがったもの（爪／ボールペン／ピンなど）を押し付けたりしないでください。
以下の場合はタッチパネルに触れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因となりますのでご注意ください。
- 爪の先での操作
- 異物を操作面に乗せたままでの操作
- 保護シートやシールなどを貼っての操作
- ディスプレイに水滴が付着または結露している状態での操作
- 濡れた指またはよく汗ばんだ指での操作
- 水中での操作

■ 内蔵電池について

（本製品の内蔵電池は、リチウムイオン電池です）
内蔵電池はお買い上げ時には、十分充電されていません。充電してからお使いください。また、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。

Li-ion 00

● 夏期、閉めきった自動車（車内）に放置するなど、極端な高温や低温環境では内蔵電池の容量が低下し、ご利用になれる時間が短くなります。また、内蔵電池の寿命も短くなります。できるだけ常温でご使用ください。

● 内蔵電池は充電後、本製品を使わなくても少しずつ放電します。長い間使わないでいると、内蔵電池が放電してしまっている場合があるため、使う前に充電することをおすすめします。

● 内蔵電池は消耗品です。充電しても使用時間が極端に短いなど、機能が回復しない場合にはご寿命ですのでご使用をやめください。電池は内蔵型のため、auショップなどにお預かりの後、有償修理となります。また、ご利用いただけない期間が発生する場合があります。あらかじめ、ご了承ください。なお、寿命は使用状態などにより異なります。

● 内蔵電池は、ご使用条件により寿命が近づくにつれて膨れる場合があります。これはリチウムイオン電池の特性であり、安全上の問題はありません。

■ 充電用機器について

● 指定の充電用機器（別売）のケーブルをアダプタ本体に巻きつけないでください。また、充電用機器（別売）のプラグやコネクタとケーブルの接続部を無理に曲げたりしないでください。アダプタやケーブルの上に重いもののせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。故障の原因となります。

● 指定の充電用機器（別売）の電源プラグをコンセントまたはシガーライターソケットから抜くときは、電源プラグを持って抜いてください。ケーブルを引っ張るとケーブルが損傷するおそれがあります。

■ au ICカードについて

● au ICカードの取り外し、および挿入時には、必要以上に力を入れないようにしてください。ご使用になるau電話への挿入には必要以上の負荷がかからないようにしてください。

● 他のICカードリーダー／ライターなどに、au ICカードを挿入して故障した場合は、お客様の責任となりますのでご注意ください。

● au ICカードにシールなどを貼り付けないでください。

● カードに損傷を与えるようなこと（高温の場所での使用、火中投下、金属部への異物の接触、衝撃を与える、曲げたり荷重をかける、濡らすなど）はしないでください。データの消失や故障の原因となります。

■ カメラ機能について

● 大切な撮影などをするときは、事前に試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されていることをご確認ください。

● 撮影が禁止されている場所では撮影しないでください。

■ 著作権・肖像権について

● お客様が本製品で撮影・録音したデータやインターネット上からダウンロードなどで取得したデータの全部または一部が、第三者の有する著作権で保護されている場合、個人で楽しむなどの他は、著作権法により、権利者に無断で複製、頒布、公衆送信、改変などはできません。
また、他人の肖像や氏名を無断で使用・改変などすると肖像権の侵害となるおそれがありますので、そのようなご利用もお控えください。
なお、実演や興行、展示物などには、個人で楽しむなどの目的であっても、撮影・録音を制限している場合がありますのでご注意ください。

● 撮影した画像などをインターネットホームページなどで公開する場合は、著作権や肖像権に十分ご注意ください。

■ 本製品の記録内容の控え作成のお願い

● ご自分で本製品に登録された内容や、外部から本製品に取り込んだ内容で、重要なものは控えをお取りください。本製品のメモリは、静電気・故障などの不測の要因や、修理・誤った操作などにより、記録内容が消えたり変化する場合があります。

防水／防塵性能に関するご注意

本製品は、microSDメモリカード／au ICカード挿入口のカバーが完全に装着された状態で保護等級（JIS C 0920）のIPX5相当※1、IPX8相当※2の防水性能およびIP6X相当※3の防塵性能を有しております（当社試験方法による）。
正しくお使いいただくために、「ご使用にあたっての注意事項」の内容をよくお読みになってからご使用ください。記載されている内容を守らずにご使用になると、浸水や砂・異物などの原因となり、発熱・発火・感電・傷害・故障のおそれがあります。

※1 IPX5相当とは、内径6.3mmのノズルを用いて、約3mの距離から約12.5リットル／分の水を3分以上注水する条件で、あらゆる方向からのノズルによる噴流水によっても、電話機としての性能を保つことです。
※2 IPX8相当とは、常温で水道水、かつ静水の水深1.5m の水槽に静かに本製品を沈めた状態で約30分間、水底に放置しても本体内部に浸水せず、電話機としての性能を保つことです。
※3 IP6X相当とは、直径75μm以下の塵埃（じんあい）が入った装置に電話機を8時間入れて攪拌（かくはん）させ、取り出したときに電話機の内部に塵挨が侵入しない機能を有することを意味します。
すべての状況での動作を保証するものではありません。お客様の取り扱いの不備による故障と認められた場合は、保証の対象外となります。

ご使用にあたっての注意事項

- microSDメモリカード／au ICカード挿入口のカバーをしっかり閉じた状態にしてください。完全に閉まっていることで防水／防塵性能が発揮されます。
- 手や本製品が濡れている状態でのmicroSDメモリカード／au ICカード挿入口のカバーの開閉は絶対にしないでください。
- 水道水以外の液体（海水、プールの水、温泉の湯、石けん、洗剤、入浴剤の入った水、アルコール、ジュース、調味料など）に浸けたり、かけたりしないでください。また、ペットの尿がかかる場所での使用はしないでください。かかった場合には、速やかに水道水で洗い流してください。
- 砂浜などの上に直に置かないでください。受話口／スピーカー、送話口（マイク）、スピーカー、セカンドマイクなどに砂などが入り音が小さくなったり、本体内に砂などが混入すると発熱や故障の原因となります。
- 水中で使用しないでください。
- 風呂場、台所など、湿気の多い場所での長時間の使用、保管はしないでください。

- 水抜き後も、水分が残っている場合があります。ご使用にはさしつかえありませんが、濡れては困るもののそばには置かないでください。また、衣服やかばんの中などを濡らすおそれがありますのでご注意ください。
- 受話口／スピーカー、送話口（マイク）、スピーカー、セカンドマイクに水がたまり、一時的に音が聞こえにくくなったり、ご使用になる場合は水抜きを行ってください。
- 耐水圧設計はしないので高い水圧を直接かけたり、長時間水中に沈めたりしないでください。
- 洗濯機や超音波洗浄機などで洗わないでください。
- 湯船には浸けないでください。耐熱設計ではありません。
- 急激な温度変化は、結露が発生し、故障の原因となります。寒い場所から暖かい お風呂場などに本製品を持ち込むときは、本体が常温になってから持ち込んでください。
- 本製品は水に浮きません。

■ microSDメモリカード／au ICカード挿入口のカバーについて

- microSDメモリカード／au ICカード挿入口のカバーはしっかりと閉じた状態にしてください。接触面に微細なゴミ（髪の毛1本など）がわずかでも挟まると水や粉塵が侵入する原因となります。
- microSDメモリカード／au ICカード挿入口のカバーを開閉する際は手袋などをしたまま操作しないでください。接触面は微細なゴミ（髪の毛1本など）がわずかでも挟まると水や粉塵が侵入する原因となります。カバーを閉じる際、わずかでも水滴・汚れなどが付着している場合は、乾いた清潔な布で拭き取ってください。
- microSDメモリカード／au ICカード挿入口のカバーに劣化・破損があるときは、防水／防塵性能を維持できません。
- microSDメモリカード／au ICカード挿入口のカバーの閉じかたについては、本体内で利用できる「取扱説明書」アプリやau ホームページより「取扱説明書（詳細版）」をご参照ください。

■ 水以外が付着した場合

- 万一、水以外（海水・洗剤・アルコール・ジュースなど）が付着してしまった場合、すぐに水で洗い流してください。
- やや強めの水流（6リットル／分未満）で蛇口やシャワーより約10cm離れた位置で常温（5℃～35℃）の水道水で洗えます。
- 汚れた場合、ブラシなどは使用せず、microSDメモリカード／au ICカード挿入口のカバーが開かないように押さえながら手で洗ってください。

■ 水に濡れた後は

- 水濡れ後は水抜きをし、乾いた清潔な布で水を拭き取ってください。
- 寒冷地では本製品に水滴が付着していると、凍結することがあります。凍結したままで使用すると故障の原因となります。水滴が付着したまま放置しないでください。

■ ゴムパッキンについて

- microSDメモリカード／au ICカード挿入口のカバー周囲のゴムパッキンは、防水／防塵性能を維持するため大切な役割をしています。傷付けたり、はがしたりしないでください。
- microSDメモリカード／au ICカード挿入口のカバーを閉める際はゴムパッキンを噛み込まないように注意ください。噛み込んだまま無理に閉めようとすると、ゴムパッキンが傷付き、防水／防塵性能が維持できなくなる場合があります。接触面に微細なゴミ（髪の毛1本など）がわずかでも挟まると水や粉塵が侵入する原因となります。
- 水以外の液体（アルコールなど）が付着した場合は耐久性能を維持できなくなる場合があります。
- microSDメモリカード／au ICカード挿入口のカバーのすき間に、先のとがったものを差し込まないでください。本体が破損・変形したり、ゴムパッキンが傷付くおそれがあり、水や粉塵が侵入する原因となります。
- 防水／防塵性能を維持するための部品は、異常の有無にかかわらず2年ごとに交換することをおすすめします。部品の交換については、お近くのauショップまでご連絡ください。

■ 耐熱性について

- 熱湯に浸けたり、熱湯をかけたりしないでください。また、サウナでの使用やドライヤーなどで熱風を当てないでください。本製品は耐熱設計ではありません。

■ 衝撃について

- 本製品は耐衝撃性能を有しておりません。落下させたり、衝撃を与えないでください。また、受話口／スピーカー、送話口（マイク）、スピーカー、セカンドマイク、ヘッドセット接続端子、USB Type-C接続端子などをとがったものでつつかないでください。本体が破損・変形するおそれがあり、水や粉塵が侵入する原因となります。

充電のとき

付属品、オプション品は防水／防塵性能を有しておりません。充電時および充電後には次の点をご確認ください。
- 本製品が濡れている状態では絶対に充電しないでください。火災・やけど、けが、感電などの原因となります。
- 本製品が濡れていないかご確認ください。水に濡れた後に充電する場合は、よく水抜きをして乾いた清潔な布などで拭き取ってから充電してください。
- 濡れた手で指定の充電用機器（別売）に触れないでください。感電の原因となります。
- 指定の充電用機器（別売）は、水のかからない状態で使用し、お風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水周りでは使用しないでください。火災・やけど・感電・故障の原因となります。また、充電しないときでも、お風呂場などに持ち込まないでください。火災・やけど・感電・故障の原因となります。

水に濡れたときの水抜きについて詳しくは、本体内で利用できる「取扱説明書」アプリやau ホームページより「取扱説明書（詳細版）」をご参照ください。

Bluetooth®／無線LAN（Wi-Fi®）機能について

- 本製品のBluetooth®機能および無線LAN（Wi-Fi®）機能は、日本国内規格、FCC規格およびEC指令に準拠し、認証を取得しています。
- 一部の国／地域ではBluetooth®機能および無線LAN（Wi-Fi®）機能の使用が制限されることがあります。海外でご利用になる場合は、その国／地域の法規制などの条件をご確認ください。
- 無線LAN（Wi-Fi®）やBluetooth®機能が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が運用されています。場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。
- 電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電波波が発生しているところで使用しないでください。
- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
- テレビ、ラジオなどの近くで使用すると受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- 近くに複数の無線LAN（Wi-Fi®）アクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。
- 航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。
- 通信機器間の距離や障害物、接続する機器により、通信速度や通信できる距離は異なります。

2.4GHz帯ご使用上の注意

本製品のBluetooth®機能／無線LAN（Wi-Fi®）機能は2.4GHz帯を使用します。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、ほかの同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「ほかの無線局」と略す）が運用されています。
1. 本製品を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
3. ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

- 本製品はすべてのBluetooth®・無線LAN（Wi-Fi®）対応機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth®・無線LAN（Wi-Fi®）対応機器との動作を保証するものではありません。
- 無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®・無線LAN（Wi-Fi®）の標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®・無線LAN（Wi-Fi®）による データ通信を行う際にはご注意ください。
- 無線LAN（Wi-Fi®）は、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者により不正に侵入されるなどの行為をされてしまう可能性があります。お客様の判断と責任においてご、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。
- Bluetooth®・無線 LAN（Wi-Fi®）通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- Bluetooth®と無線LAN（Wi-Fi®）は同じ無線周波数帯を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下やネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いのBluetooth®、無線LAN（Wi-Fi®）のいずれかの使用を中止してください。

本製品のBluetooth®機能および無線LAN（Wi-Fi®）機能は、2.4GHz帯の周波数を使用します。

2.4FH4/XX8/DS4/OF4

● Bluetooth®機能：2.4FH4/XX8
本製品は2.4GHz帯を使用します。FH4は、変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は約40m以下です。XX8はその他の方式を採用し、与干渉距離は約80m以下です。
● 無線LAN（Wi-Fi®）機能：2.4DS/OF4
本製品は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS方式およびOFDM方式を採用しています。与干渉距離は約40m以下です。

- 2.4GHz全帯域を使用し、移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味します。
- 利用可能なチャンネルは、国により異なります。
- 航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。

5GHz帯ご使用上の注意

本製品の無線LAN（Wi-Fi®）機能は5GHz帯を使用します。電波法により5.2GHz帯および5.3GHz帯の屋外利用は禁止されております。
本製品が使用するチャンネルは以下の通です。
- W52（5.2GHz帯／36、40、44、48ch）
- W53（5.3GHz帯／52、56、60、64ch）
- W56（5.6GHz帯／100、104、108、112、116、120、124、128、132、136、140ch）

IEEE802.11b/g/n
IEEE802.11a/n/ac
W52 W53 W56

各種暗証番号／PINコードについて

各種暗証番号について

本製品をご使用いただく場合に、各種の暗証番号をご利用いただきます。
ご利用いただく暗証番号は次の通りとなります。設定された各種の暗証番号は各種操作・ご契約に必要となりますので、お忘れにならないようご注意ください。なお、初期値は必ずお客様の独自の番号に変更のうえお使いください。

● 暗証番号

使用例	① お留守番サービス、着信転送サービスを一般電話から遠隔操作する場合 ② お客さまセンター音声応答、auホームページでの各種照会・申込・変更をする場合
初期値	申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号

● 画面ロックの設定

使用例	画面ロックの設定／解除をする場合
初期値	スワイプ

● ロックNo.（NFC／おサイフケータイ ロック）

使用例	「NFC／おサイフケータイ ロック」を設定する場合
初期値	1234

PINコードについて

■ PINコード

第三者によるau ICカードの無断使用を防ぐため、電源を入れるたびにPINコードの入力を必要にすることができます。また、PINコードの入力要否を設定する場合にも入力が必要となります。
PINコードは3回連続で間違えるとコードがロックされます。ロックされた場合は、PINロック解除コードを利用して解除できます。
- お買い上げ時はPINコードの入力が不要な設定になっていますが、「SIMカードロック設定」で入力が必要な設定に変更できます。
なお、SIMカードロック設定を設定する場合にもPINコードの入力が必要です。
- 入力が必要な設定で使用する場合、必ずお客様独自の番号に変更のうえご使用ください。
- お買い上げ時のPINコードは「1234」に設定されていますが、「SIM PINの変更」でお客様の必要に応じて4～8桁のお好きな番号に変更できます。
- PINコードは「データの初期化」を行ってもリセットされません。

■ PINロック解除コード

PINコードがロックされた場合に入力することでロックを解除できます。
- PINロック解除コードは、au ICカードが取り付けられていたプラスティックカード裏面に印字されている8桁の番号で、お買い上げ時にはすでに決められています。
- PINロック解除コードを入力した場合は、新しくPINコードを設定してください。
- PIN ロック解除コードを 10 回連続で間違えた場合は、au ショップ・PiPiトもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。

データ通信料についてのご注意

- 本製品は常時インターネットに接続される仕様であるため、アプリなどにより自動的にデータ通信が行われる場合があります。このため、ご利用の際はデータ通信料が高額になる場合がありますので、データ通信料定額／割引サービスへの加入をおすすめします。
- 本製品でのホームページ閲覧や、アプリなどのダウンロード、アプリによる通信、Eメールの送受信、各種設定を行う場合に発生する通信はインターネット経由での接続となり、データ通信は有料となります。
※ 無線LAN（Wi-Fi®）接続の場合はデータ通信料はかかりません。

アプリケーションについて

- アプリのインストールは安全であることを確認のうえ、自己責任において実施してください。アプリによっては、ウイルスへの感染や各種データの破壊、お客様の位置情報や利用履歴、携帯電話内に保存されている個人情報などがインターネットを通じて外部に送信される可能性があります。
- 万一、お客様がインストールを行ったアプリなどにより各種動作不良が生じた場合、当社では責任を負いかねます。この場合、保証期間内であっても有償修理となる場合もありますので、あらかじめご了承ください。
- お客様がインストールを行ったアプリなどにより、お客様ご自身または第三者への不利益が生じた場合、当社では責任を負いかねます。
- アプリによっては、microSDメモリカードを取り付けていないと利用できない場合があります。
- アプリの中には動作中スリープモードに入らなくなったり、バックグラウンドで動作して電池の消耗が激しくなるものがあります。
- 本製品に搭載されているアプリやインストールしたアプリは、アプリのバージョンアップによって操作方法や画面表示が予告なく変更される場合があります。また、「取扱説明書」に記載の操作と異なる場合がありますのであらかじめご了承ください。

マナーも携帯する

■ こんな場所では、使用禁止！

- 自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中は、音楽や動画およびテレビなどを視聴しないでください。自動車・原動機付自転車運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています（自転車運転中の使用も法律などで罰せられる場合があります）。また、歩行中でも周囲の交通に十分ご注意ください。周囲の音が聞こえにくく、表示に気を取られ交通事故の原因となります。特に踏切、駅のホームや横断歩道ではご注意ください。
- 航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。

■ 周りの人への配慮も大切

- 映画館や劇場、美術館、図書館などでは、発信を控えるのはもちろん、着信音で周囲の迷惑にならないように電源を切るか、マナーモードを利用しましょう。
- 街中では、通行の邪魔にならない場所で使いましょう。
- 携帯電話の画面を見ながらの歩行は大変危険です。歩行中または急に立ち止まっての通話や操作は控えましょう。
- 新幹線の車中やホテルのロビーなどでは、迷惑のかからない場所へ移動しましょう。
- 通話中の声は大きすぎないようにしましょう。
- 携帯電話の画面を見ながらの歩行は大変危険です。歩行中または急に立ち止まっての通話や操作は控えましょう。
- 電車の中など周囲に人がいる場合には、イヤホンなどからの音漏れに注意しましょう。
- 携帯電話のカメラを使って撮影などする際は、相手の方の許可を得てからにしましょう。
- カメラ機能をご使用の際は、一般的なモラルを守りましょう。
- 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着している方がいる可能性があります。事前に本製品の「機内モード」を設定する、もしくは電源を切っておきましょう。
- 病院などの医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止と定めている場所では、その指示に従いましょう。

携帯電話機の比吸収率などについて

携帯電話機の比吸収率（SAR）について

この機種SOV35の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合しています。
この携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準※1ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するよう設計されています。この国際ガイドラインは世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。
国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR: Specific Absorption Rate）で定めており、携帯電話機に対するSARの許容値は2.0W/kg*2です。この携帯電話機の頭部におけるSARの最大値は1.178W/kg*2、身体に装着した場合のSARの最大値は0.405W/kg*2です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。
携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。一般的には、基地局からの距離が近いほど、携帯電話機の出力は小さくなります。
この携帯電話機は、頭部以外の位置でも使用可能です。キャリングケース等のアクセサリをご使用するなどして、身体から1.5センチ以上離し、かつその間に金属（部分）が含まれないようにしてください。このことにより、本携帯電話機が国の技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合していることを確認しています。
世界保健機関は、「携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで20年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。」と表明しています。さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。
（http://www.who.int/docstore/peh-emf/publications/facts_press/fact_japanese.htm）
※1 技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）で規定されています。
※2 この値は同時に使用可能な無線機能を含みます。

お問い合わせ先番号

お客さまセンター
総合・料金・操作方法について（通話料無料）
受付時間 9:00～20:00（年中無休）
一般電話からは 0077-7-111 ／ au電話からは 局番なしの157番
Pressing "zero" will connect you to an operator, after calling "157" on your au cellphone.

紛失・盗難時の回線停止のお手続きについて（通話料無料）
受付時間 24時間（年中無休）
一般電話からは 0077-7-113 ／ au電話からは 局番なしの113番

上記の番号がご利用になれない場合、下記の番号にお電話ください（無料）。
0120-977-033（沖縄を除く地域）
0120-977-699（沖縄）

故障紛失サポートセンター
紛失・盗難・故障について（通話料無料）
受付時間 9:00～20:00（年中無休）
一般電話／au電話から
0120-925-919

発売元：KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)
製造元：ソニーモバイルコミュニケーションズ株式会社

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。
○ 総務省のホームページ：
http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm
○ 一般社団法人電波産業会のホームページ：
http://www.arib-emf.org/01denpa/denpa02-02.html
○ auのホームページ：
https://www.au.com/
○ ソニーモバイルコミュニケーションズ株式会社のホームページ：
http://www.sonymobile.co.jp/support/

また、以下の内容に関しては、本体内で利用できる「取扱説明書」アプリやauホームページより「取扱説明書（詳細版）」をご参照ください。
- Radio Wave Exposure and Specific Absorption Rate (SAR) Information
- Radio Frequency (RF) exposure and Specific Absorption Rate (SAR)
- Guidelines for Safe and Efficient Use
- FCC Statement for the USA
- Declaration of Conformity for SOV35

パソコンから：
https://www.au.com/support/service/mobile/guide/manual/

対応無線周波数

GSM/GPRS/EDGE 850, 900, 1800, 1900MHz
UMTS 2100 (Band I), 1900 (Band II), 1700 (Band IV), 850 (Band V) MHz
LTE (Bands 1, 3, 4, 5, 7, 13, 17, 18, 20, 26, 28, 38, 41)
WLAN 2.4G/5G, NFC

輸出管理規制

本製品および付属品は、日本輸出管理規制（「外国為替及び外国貿易法」およびその関連法令）の適用を受ける場合があります。また米国再輸出規制（Export Administration Regulations）の適用を受ける場合があります。本製品および付属品を輸出および再輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては経済産業省または米国商務省へお問い合わせください。
The products and accessories may be subject to the application of the Foreign Exchange and Foreign Trade Act and other related laws and regulations in Japan.
In addition, the Export Administration Regulations (EAR) of the United States may be applicable.
In cases of exporting or reexporting the products and accessories, customers are requested to follow the necessary procedures at their own responsibility and cost.
Please contact the Ministry of Economy, Trade and Industry of Japan or the Department of Commerce of the United States for details about procedures.

知的財産権について

■ 商標について

- 「Bluetooth®」は、Bluetooth SIG, Inc.の登録商標であり、ソニーモバイルコミュニケーションズはライセンスに基づいて使用しています。
- Wi-Fi®、Wi-Fi Protected Setup™、Wi-Fi Protected Setupロゴ、Wi-Fi Direct®およびWi-Fi CERTIFIED Miracast™はWi-Fi Alliance®の商標または登録商標です。
- Xperia、Xperia Loungeは、ソニーモバイルコミュニケーションズ株式会社の商標または登録商標です。

- Sony、スマイルシャッター、プレミアムおまかせオート、顔検出、X-Reality、FeliCa、トリルミナス、STAMINA、Reader、TV SideViewは、ソニー株式会社の商標または登録商標です。
- SmartAR®は、ソニー株式会社が開発した拡張現実技術で、同社の日本国内及びその他の国における登録商標または商標です。
- POBoxおよびPOBoxロゴは、株式会社ソニーコンピュータサイエンス研究所の登録商標です。
POBoxは、株式会社ソニーコンピュータサイエンス研究所とソニーモバイルコミュニケーションズ株式会社が共同開発した技術です。
- PlayStation、DUALSHOCKは、株式会社ソニー・インタラクティブエンタテインメントの商標または登録商標です。
- microSDロゴ、microSDHCロゴ、microSDXCロゴはSD-3C, LLCの商標です。
- USB Type-C™はUSB Implementers Forumの商標です。
- 「Twitter」はTwitter, Inc.の商標または登録商標です。
- Google、Googleロゴ、Android、Google Play、Google Playロゴ、Gmail、Gmailロゴ、Google マップ、Google マップロゴ、Google Calendar、Google Calendarロゴ、YouTube、YouTubeロゴ、Google ドキュメント、Google Chrome、Google Chromeロゴは、Google Inc.の商標または登録商標です。
- FacebookおよびFacebookロゴはFacebook, Inc.の商標または登録商標です。
- moraおよびモーラの名称、ロゴは、株式会社レーベルゲートの登録商標です。
- "DLNA"、"DLNA"ロゴはDigital Living Network Allianceの商標または登録商標です。
- 「Microsoft」「Windows」「Microsoft Excel」「Microsoft PowerPoint」と「Microsoft Exchange ActiveSync」は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- 「Microsoft Word」は、米国Microsoft Corporationの商品名称です。
- 本製品は、Microsoftの知的財産権に依存した技術が含まれています。かかる技術を本製品から切り離して、Microsoftのライセンス許可を受けずに使用または頒布することは禁止されています。
- QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- FeliCaは、ソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。
- はフェリカネットワークス株式会社の登録商標です。
- はNFC Forum, Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

- ログ、Rovi、Gガイド、G-GUIDE、Gガイドモバイル、G-GUIDE MOBILE、およびGガイド関連ロゴは、米国Rovi Corporationおよび／またはその関連会社の日本国内における商標または登録商標です。
- 本製品は、MPEG-4ビジュアルおよびAVC特許ポートフォリオライセンスのもとで、消費者が商業目的以外で個人的に使用するために提供されており、次の用途に限定されます。(i) MPEG-4ビジュアル標準（以下「MPEG-4ビデオ」）またはAVC規格（以下「AVCビデオ」）に準拠したビデオのエンコード、および／または (ii) 商業目的以外の個人的な活動に従事している消費者によってエンコードされたMPEG-4またはAVCビデオのデコード、および／または、MPEG-4またはAVCビデオの提供をMPEG LAによってライセンス許可されているビデオプロバイダから入手したMPEG-4またはAVCビデオのデコード。その他の用途に対するライセンスは許諾されず、黙示的に許可されることもありません。販売促進目的、内部目的および商業目的の使用およびライセンス許可に関する追加情報は、MPEG LA, LLCより入手できます（http://www.mpegla.com）。MPEGレイヤー３オーディオデコード技術は、Fraunhofer IIS and Thomsonによってライセンス許可されます。
- 本製品に搭載されているソフトウェアまたはその一部につき、改変、翻訳・翻案、リバース・エンジニアリング、逆コンパイル、逆アッセンブルを行ったり、それに関与してはいけません。
- その他、本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。なお、本文中では、TM、®マークを省略している場合があります。
- 本書に明示されていないすべての権利は、その所有者に帰属します。